

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

新年明けまして
おめでとうございます

澤 井 貞 子

(浪速区医師会 会長)

平成最後の年となりました。昭和64年同様、これからの4カ月はそのうち幻となり、新たな〇〇元年に埋もれていくと思われます。昭和天皇が崩御された時と違い、お元気なうちに天皇が譲位されるというのは、準備や心構えも万端で、国民も心からお祝いできてよいですね。

ただその即位の日を挟むGW 10連休、会員医療機関は全て休診されるのでしょうか？もちろん、休日急病診療所や病院の救急外来は対応してくれると思いますが、そんなに長く病院が休めるのか？多くの病院が対応をまだ検討中ようです。

昨年の前半は、平昌オリンピックに沸き、トランプ・金会談があり、平和ムードかと思いきや、夏には、北摂地震、西日本豪雨、台風21号直撃と、私たちの身近で、思いもよらない災害が発生しました。多少なり金銭的被害や影響を受けられた会員もおられたと存じます。一昨年には防災訓練の一環として、医師会から会員へのメールやFAX連絡試行をしていました。ただ、実際の有事にはラインが繋がりがやすかったということで、今後はラインを使用しての連絡も検討したいと思います。有事の際、どれだけの先生方がこの浪速区に居られるのか、電車が止まればスタッ

フも来れません。大災害となれば、結局、各自ができることをする、ということになるでしょうが、他の先生方の動向がわかるだけでも心強いことです。メールやラインを使用されている先生方は、安否なりとも発信をしていただけるよう、日頃より繋がっておいていただけると幸いです。

秋には本庶佑先生がノーベル医学生理学賞を受賞されました。大阪で万博が2025年に再び開催されることも決まりました。万博は半年間ですが、IRもできるでしょう。EXPO70から半世紀、これで関西が活気づくのかかもしれませんが、さらに増加が見込まれる外国人観光客や外国人労働者に対して医療機関としての対応も求められます。窓口での言語対応や健康保険の問題など、関西の玄関口となっている浪速区にとって、なにか大変な時代がやってくる予感がします。

昨年4月の診療報酬改定では、遠隔診療（オンライン診察料等）が新設されました。今のところ算定要件が厳しくあまり拡大していないようです。ただ同時に新設された妊婦加算が、本年一月から凍結されることとなりました。妊婦加算が必要かどうか、ご意見も別れるでしょうが、一度中医協（中央社会保険医



療協議会)で決めたことが小泉進次郎厚労部会長の発言でこんなに簡単に凍結されるのも如何なものでしょうか。しかし、医療が政治の場で動かされているのは依然として変わらない事実です。今年7月には参議院選挙があります。前回の日本医師会の組織内候補、自見はな子先生が「医療系で一番多い票をいただけたことで、活躍の場を与えていただいている」とよく言われます。今回も、歯科医師会、薬剤師会、看護師会、柔道整復師会等他団体からの組織候補が乱立する中、医師会候補が少しでも多い得票をもって我々の思いを政治の場に届けてもらえるよう、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

12月には総額101兆円の来年度予算編成があり、社会保障関係予算が、34兆円をこえたそうです。高齢化に伴う自然増と、医療の発達に伴う薬剤や機器の高額化もあり、今後も医療費の増加は必然の成り行きでしょう。しかし、医療は消費ではありません。日本医師会が主張するように、確かに、寿命が延びて元気で長く働いてもらえば、生産や雇用を誘発させ社会経済を底支えする、つまり医療費は社会への投資なのです。そのことを多くの国民が実感できる、そんな健康長寿社会の実現が望まれます。

年末には、平成の30年間を振り返るテレビ番組も多くみかけました。戦争と復興のあった「激動の昭和」に比し、戦争はなかった分、「大災害に見舞われた平成」でした。さらに次はどんな時代になるのでしょうか？ 今後30年に南海トラフが、70～80%の確率で起こるとされています。この予測だけは外れるよう祈っていますが、是非、「いのち輝く未来社会」になって欲しいものです。

最後に、平成21年、現在の浪速区医師会館の建設に際し、建設資金の補てんに会員の先生方に借入金をお願いいたしました。それから約10年、ようやくご返済できることになりました。一口50万円と大変高額ではありましたが、ほとんどの先生方から快くご協力をいただきまして、お蔭様で借りものではなく、立派な自前の医師会館を持ち、研修

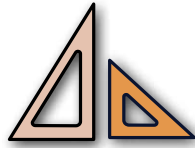
会や会議の開催、医師会活動の拠点としてまいりました。多くの先生にご協力いただくため、当時の竹中会長がご説明に医療機関を回られたと聞いております。会計を担当しておりました私もこれで一つ肩の荷が降ります。

この新医師会館で誕生しました患者急変時対応システムのブルーカード、医療介護連携システムのAケアカードも、ぜひ引き続きご利用いただければ幸いです。その他、学校医、産業医、予防接種や検診事業など医師会事業は、皆さまのご協力がなければ成り立ちません。今後ともご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

末筆ながら会員の皆様には、本年もご自身が健康で、医療に研修に励まれ、良いお年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



理事会報告



◎平成 30 年度 12 月定例理事会

日 時 平成 30 年 12 月 21 日〈金〉
午後 8 時～午後 10 時 55 分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 医師会館建設資金借入金の返済について

＜澤井会長＞

医師会館建設資金借入金を会員へ返済したい。

協議の結果、了承。また、返済にかかる書面についても提案どおり了承。

2. 浪速区災害時の医療救護体制等(申合わせ事項、MAC 無線の設置場所)について

＜澤井会長＞

申し合わせ事項の内容と MAC 無線の設置場所の確認をしたい。

協議の結果、申し合わせ事項については加筆修正なしに決定。また、MAC 無線の設置場所は現状どおり、本会とすることとなった。

3. 浪速区三師会の出席者について

＜澤井会長＞

今回の三師会開催の場所は下記のとおり。

日時 3 月 23 日〈土〉午後 6 時
場所 かに道楽の奥座敷 網元別館
大阪市中央区西心斎橋 2-9-16

会費 なし

出席者を 8～10 名以内で決めたい。

協議の結果、次のとおりに決定。
澤井会長、有田 徳田 久保田 各副会長、木田 入野 福永 藤吉 各理事、竹中 佐久間 各監事 合計 10 名

4. 2 階会議室の長机の購入について

＜澤井会長＞

現在、2 階会議室の長机 12 台(イス 50 脚あり)があるが、購入について協議願いたい。

協議の結果、リサイクルショップなどで 4 台購入することとなった。

5. 今里休日急病診療所出務医師割当について

＜原田理事＞

31 年度の出務医師割当について、資料のとおり案をまとめた。

協議の結果、了承。

6. 認知症等高齢者支援地域連携事業により作成する医療機関連携ハンドブックについて

＜橋村理事＞

今年度も医療機関連携ハンドブックを作成するので、掲載内容の確認をお願いしたい。

協議の結果、一部修正して作成することとなった。

7. 予算委員会の日程について＜木田理事＞

予算委員会の日程を決めたい。

協議の結果、2 月 18 日〈月〉午後 8 時～に決定した。

8. 税務講習会の日程について＜木田理事＞

税務講習会の日程を決めたい。

協議の結果、2 月 6 日〈水〉か 2 月 7 日〈木〉のいずれかに決定した。

9. その他

(1) 31 年 5 月のゴールデンウィークについて

＜澤井会長＞

病院にゴールデンウィーク中の対応、休診日について確認することとなった。

(2) 「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」について

＜有田副会長＞
本研修会は、下記の日程に決定した。
平成 31 年 2 月 17 日〈日〉 午前 9 時～午後
4 時 40 分
当日の昼食代金の一部負担を了承するこ
ととなった。

- (3) 中部環境事業所の産業医交代について
＜入野理事＞
入野理事から東医師に交代することと
なった。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について
(12 月 21 日〈金〉) ＜澤井会長＞
次第は次のとおり。
▷開会
▷会長挨拶
▷連絡事項
(1) 大阪府保健医療機関講習事務委託事業
(郡市区等医師会主催「社会保険指導
講習会」にかかる非会員を含む全保険
医療機関を対象とした講習会開催の件
(2) 毎月勤労統計調査(第 1 種・第 2 種事
業所)への協力の件
(3) 1 月度行事・会合日程の件
▷協議
▷閉会
(詳細 略)

2. 大阪市医師会連合会委員会について
(12 月 17 日〈月〉) ＜澤井会長＞
次第は次のとおり。
▷連絡事項
(1) 大阪市病児・病後児保育事業医師連絡
票変更の件
(2) 大阪市における新生児聴覚検査事業実
施の件
(3) 平成 30 年度大阪市各種がん検診事業
評価調査等の件
▷報告事項
(1) 大阪市南部保健医療協議会(12 月 10
日)報告の件
(詳細 略)

3. 大手前病院地域医療支援病院運営委員会に
ついて
(12 月 6 日〈木〉) ＜澤井会長＞
次第は次のとおり。
▷開会
▷挨拶
▷議事
(1) 審議事項
(2) 報告事項
(3) その他
▷閉会 (詳細 略)

4. 第 43 回大阪府医師会社会保険指導者講
習会(伝達講習会)について
(12 月 3 日〈月〉) ＜徳田副会長＞
次第は次のとおり。
▷開会
▷挨拶
▷第 62 回日本医師会社会保険指導者講
習会伝達講習会
(1) 「コンタクトレンズと屈折矯正」
(2) 「厚生労働省関係伝達」
(詳細 略)

5. 学術講演会について
(11 月 17 日〈土〉) ＜徳田副会長＞
講演内容は次のとおり。
演題 腫瘍循環器学
～がんと循環器の二刀流?～
講師 地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科
主任部長 藤田雅史 先生
出席者数 17 名
共 催 第一三共株式会社
情報提供 経口 FXa 阻害剤
リクシアナ錠・OD 錠について
(詳細 略)

6. 障がい者・高齢者虐待防止連絡会議について
(12 月 3 日〈月〉) ＜橋村理事＞
次第は次のとおり。
▷議事内容
(1) 保健福祉センター所長あいさつ

- (2) 議事
▷意見・質問等
(1) 意見 (詳細 略)
7. 自立支援型ケアマネジメント検討会議について
(12月11日〈火〉) <橋村理事>
次第は次のとおり。
▷検討会議の趣旨について
▷守秘義務について
▷出席者の自己紹介
▷検討事例
▷まとめ (詳細 略)
8. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について
(12月19日〈水〉) <橋村理事>
次第は次のとおり。
▷事例検討(歯科医師会)
▷広報なにわ3月号の在宅医療介護連携の特集記事について
▷その他 (詳細 略)
9. なにわ生野病院 ICT 説明会について
(12月8日〈土〉) <長谷川理事>
ICT 地域連携ネットワーク事業について説明会をおこなった。
12名の会員(などにお集まりいただいた。
(詳細 略)
10. 浪速納税協会支部長会議について
(12月13日〈木〉) <木田理事>
次第は次のとおり。
▷協会・個人部会長あいさつ
▷議事
(1) 平成29年分所得税等の確定申告相談状況等について
(2) 平成30年分所得税等の確定申告相談等(実施計画)について
(3) その他
▷税務署長あいさつ
▷連絡事項
(詳細 略)

11. 浪速区健康展第4回実行委員会について
(12月6日〈木〉) <岡藤理事>
第34回浪速区健康展の反省点について意見交換をおこなった。
(詳細 略)
12. 医療問題研究委員会について
(12月12日〈水〉) <福永理事>
次のテーマで講演があった。
講演 循環器治療の進歩
演者 大阪府医師会副会長
澤 芳樹 先生
(詳細 略)

10. その他
なし。

次回理事会
平成31年1月25日〈金〉 午後8時～

2月度学術講演会のお知らせ

2月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。
多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：平成30年2月16日〈土〉
午後2時～4時
場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室
演題：「高齢者時代における過活動膀胱の診方」
講師：N T T 西日本大阪病院
副院長 江左 篤宣 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

12月の相談件数は、6件でした。

12月12日に区役所実務者、在宅医療・介護連携支援コーディネーター合同研修会に参加しました。他地区区役所実務者、コーディネーターの皆様との交流ができ、ブルーカード、Aケアカードの紹介もさせていただきました。11月には、6病院を訪問させていただき、浪速区のブルーカードシステムに興味をもって頂くことができました。今後も、ブルーカード、Aケアカードの周知、普及を推進して行きたいと思います。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしく願います。



相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（H30.12月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	2件
⑤ 訪問看護	1件
⑥ 介護支援専門員	2件
⑦ 地域包括支援センター	0件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	1件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他（研修機関）	0件
合 計	6件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	1件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	0件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	1件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	2件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	0件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	1件
	④ 介護の手続きに関して	1件
	⑤ その他	0件
	③ 退院支援に関して	0件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他（内容： ）	0件
	合 計	6件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

平成 31 年 2 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

2月28日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 隅 清彰・橋村 夏野子
眼 科 吉野 成泰
耳鼻科 大野 聡史

1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

2月7日(木) 午後2時～3時30分
橋村 夏野子

BCG 接種

●保健福祉センター

2月21日(木) 午後2時～3時30分
有田 繁広・橋村 夏野子

急病診療所出務

●中央急病診療所

2月4日(月) 深夜22:00～30:00
原田 直己



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



大阪府医師協同組合
<https://www.omca.or.jp>

[本部] 大阪市中央区上本町西 3-1-5 〒542-8580
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東 3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

この他にも、さまざまな事業を展開しています。

詳しくは



医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医療に関する幅広いサポートを行っています。また、豊富な経験を持つ専門家による相談会も実施。

- 医療用品通販カタログ「GooDs」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー、パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



保 険

医療とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。スケールメリットを活かした割安な掛け金で、万一の事態に備えることができます。

- 損害保険・生命保険(団体割引有)



あとがき

藤吉 理夫

◆新年あけましておめでとうございます。

年末年始は良い天気が続き穏やかなお正月でした。年明けからインフルエンザが流行りだしていますね。毎年徳田先生が情報を医師会 ML に発信いただき大変参考になります。ありがとうございます。

◆巻頭言より 澤井会長は昨年の台風災害について触れられ、何かの時に連絡が取れるよう日頃より会員の繋がりを勧められました。災害時電話は先ず繋がらない可能性が高いので SNS、LINE、メールなどで連携を取れるようにしておきたいですね。

大阪は今後 IR 誘致、2025 年 大阪万博、2031 年 なにわ筋線開通などがあり、関西の玄関口である浪速区では益々外国人が増えますね。当院でも時々旅行者が受診することがありますが、外国語に弱いので対応に困ります。更に増えると結構大変になると思います。その頃にはきっと超簡単な翻訳機ができていることに期待します。(宣伝になるかもしれませんが、ポケトークという翻訳機は今でもかなり使えます)

今年 7 月に参議院選挙があります。医師会候補が活躍できるかどうかは票の数とのこと、医師会員が協力して動いて良い方向に進めていきたいですね。

◆私は毎年紅白ウォッチャーなのですが、昨年は最後にサザンオールスターズ＋ユーミンという私達世代にとっては最高の歌とノリ(腰つき)を見る事ができました。「勝手にシンドバッド」はまさに学生時代真っ最中にクラブのコンパでは欠かせない歌でしたから懐かしさがひとしおでした。昭和最後の紅白のトリは北島三郎さんで 52 歳、今回は桑田佳祐さん 62 歳、松任谷由実さん 64 歳であったとのこと。北島三郎さんが今の自分より若いのを不思議に感じましたが、桑田佳祐、松任谷由実さんが自分より年上なのにまだまだ

若々しくエネルギッシュであることに元氣をもらいました。

話題の映画ボヘミアンラブソディーを見ました。高校時代はクイーンにはまっていましたし、初来日、2 回目の来日はライブを観に行きました。初来日の一曲目の Now I'm here の衝撃は今でも忘れられません。ですからこの映画は見てるうちにどっぷり中に入り込んでしまいました。最後のライブエイドの場面では役者が本物に見え興奮、多幸で元氣をもらいました。

元気でいるためにまず身体を整えないといけないのですが、患者さんに指導しても自分では実践できていないこともあり、今年は食生活に注意して運動を心がけて体調管理したいですね。

◆浪速区で誕生した医療介護連携システムの A ケアカードについて、現在医療機関 35、歯科 7、薬局 24、訪問看護ステーション 7、介護事業者 27 が参加しています。それぞれの連携が以前に比べてスムーズにしっかりとできていることを実感しています。

A ケアカードは医療・介護者にとって、患者さんにとって、地域社会にとって、3 方良しのええカードになると思います。使い勝手も徐々に改善されています。皆さんで更に良いカードに作っていきましょう。

目次	ページ
巻頭言	
新年あけましておめでとうございます	
澤井 貞子	1
理事会報告(12月開催)	3
2月度学術講演会のお知らせ	5
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	6
浪速区医師会活動の伝言板	7
あとがき	8

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 藤吉理夫
印刷所 株式会社 サ ビ